

今そして「親なき後」の生活のために

～「サポートファイル」の大切さと、「つくる」取り組み～

親なき後も、我が子が住みなれた地域で安心して暮らして欲しい。知的障害がある子供を持つ親の共通の願いです。そのためには、本人の生活の状況、本人の希望や家族の思いなどを、親なき後にサポートしてくれる人たちに引き継ぐ必要があります。

この様な情報をまとめたものは、一般に「サポートファイル」とよばれ、養育時に使うことを目的にしたものや、高齢化に備えたものなど様々なものがありますが、成年になった知的障害者をサポートするための「サポートファイル」は、「親なき後」に備える上で特別な意味を持っています。

きょうだいなど親族に引き継ぐ場合も、成年後見制度を活用する場合も、まず、「必要なことを書き留めて引き継ぐ」ことが欠かせないからです。

今回、全国に先駆けて「『親なき後』の子（知的障害者）の幸せを守る親心の記録」をつくられ、こうした「サポートファイル」が各地で広がる元となっただけでなく我が子のこれからの支援に必要なものとして、様々な使い方を考える機会にしたいと思います。

日 時： 平成25年10月24日（木）

午前10時～12時

（受付 午前9時半～）

会 場： 宇都宮市総合福祉センター

10階 大会議室

（駐車場がありません。バスをご利用になるか、有料駐車場をご利用下さい）

プログラム

基調講演： 「親心の記録」づくりの取り組み

船橋市手をつなぐ育成会 赤津 保子氏

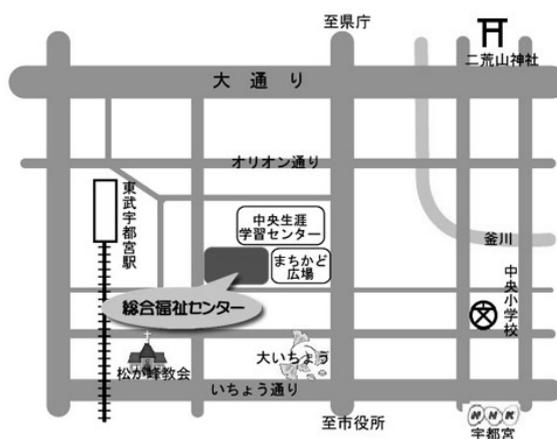
ディスカッション： サポートファイルの実際

定 員： 90名（先着順） 裏面の申込用紙をFAXでお送り下さい

参加費： 無料（育成会会員以外の方は資料代300円を当日お払い下さい）

申込先： 宇都宮市知的障害者育成会

TEL 028-908-8680 FAX 028-908-8680



送信先FAX番号 028-908-8680

栃木県手をつなぐ育成会 全体研修会

(平成25年10月24日実施)

参加申込書

送信日 平成25年 月 日

	氏名 (ふりがな)	所属団体名など	連絡先電話番号
1			
2			
3			
4			
5			
6			

送信先FAX番号 028-908-8680